

新型コロナウイルス関連肺炎にかかる緊急部長会議

令和2年1月27日（月）10時55分から
3階 プレゼンテーションルーム

1 新型コロナウイルス関連肺炎の現状

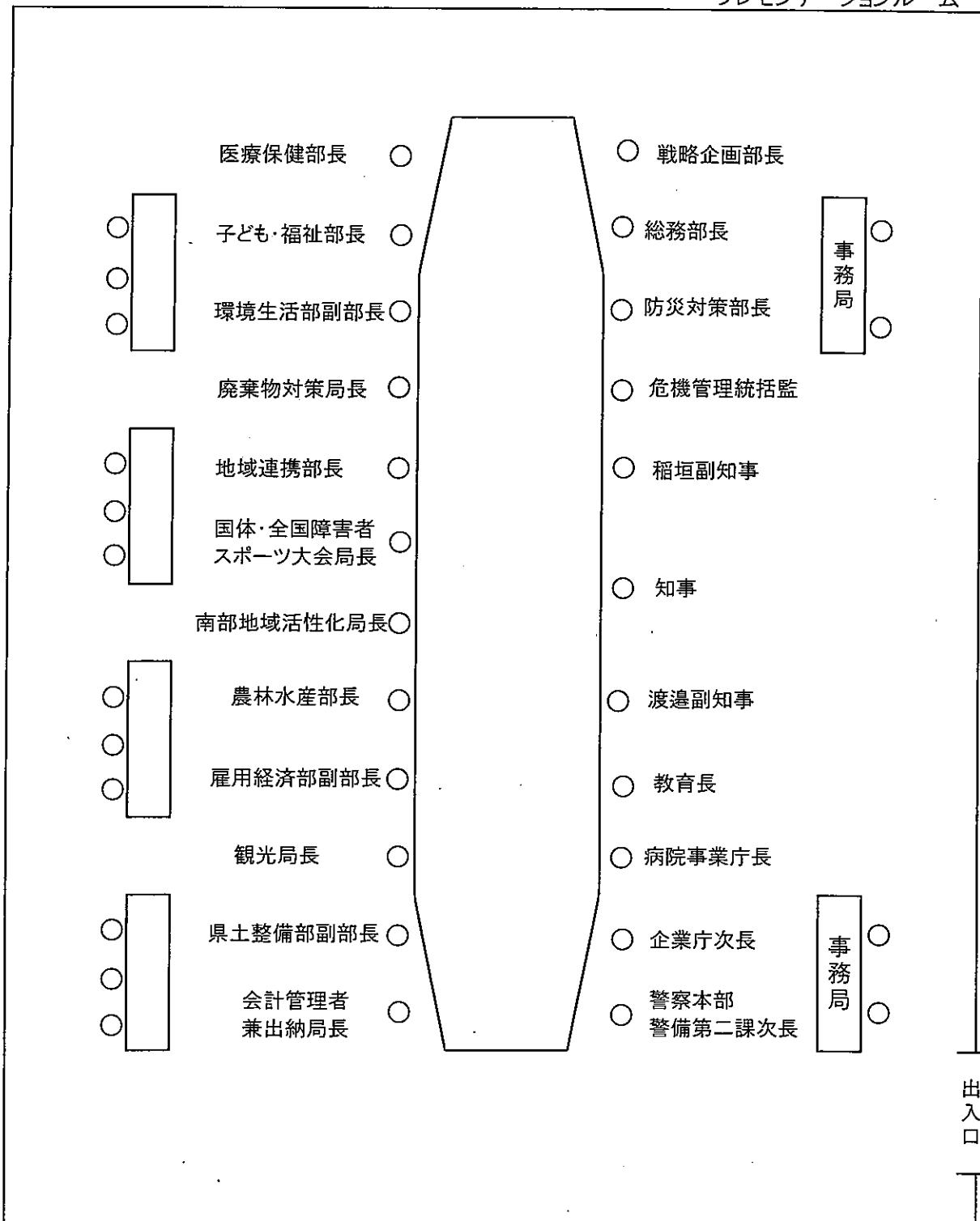
2 各部局の対応

3 知事指示事項

4 県民へのよびかけ

新型コロナウイルス関連肺炎にかかる緊急部長会議 座席表

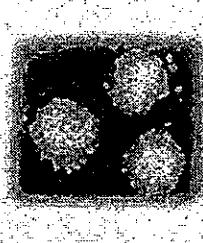
プレゼンテーションルーム



コロナウイルス感染症について

- 中国湖北省武漢市において、昨年12月以来、病原体不明の肺炎患者が発生し、後にそれが新型のコロナウイルスによるものと判明した。
- コロナウイルスとは、一本鎖(+鎖)RNA※で構成されたウイルスである。
※二重らせんを形成していないRNA
- コロナウイルスには、いわゆる風邪の原因となる4種 (HCoV-229E, HCoV-OC43, HCoV-NL63, HCoV-HKU1) と、重症肺炎を引き起こす2種 (SARS-CoV, MERS-CoV) が知られている。
- 表面に存在する突起が王冠(crown)に似ていることから、ギリシャ語にちなみコロナcoronaと名付けられた。

<コロナウイルス>



感染経路	臨床症状	治療・予防
• HCoV-229E • HCoV-OC43 • HCoV-NL63 • HCoV-HKU1	○ 咳、飛沫、接触による感染。 ○ 潜伏期間は2～4日。 ○ 主に鼻炎、上気道炎、下痢等を引き起こそ。 ○ 通常は重症化しない。	<治療> ○ 特定の治療法はなく、対症療法で治療。 <予防> ○ 有効なワクチンはない。 ○ 手指や呼吸器の衛生、食品衛生の維持を心がける。 ○ 咳、くしゃみなどの呼吸器症状を示す人ととの密接な接触を避ける。
• SARS-CoV • MERS-CoV	○ SARSは上記に加え便にも注意。 ○ 上記症状に加えて、 • SARSでは高熱、肺炎、肺炎、腎炎を起こしうる。	○ 潜伏期間は2～10日 (SARS-CoV) 2～14日 (MERS-CoV)。 ○ 上記症状に加えて、 • SARSでは高熱、肺炎、肺炎、腎炎を起こしうる。

(出典)第34回厚生科学審議会感染症部会(令和2年1月24日) https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_09094.html 資料1

<参考>

発生年	発生状況	感染者	死亡者数	致死率	出典
SARS 重症急性呼吸器症候群	北半球のインドネシアとオーストラリアを中心とした地域や国々へ拡大	8,096人	774人	9.6%	国立感染症研究所 SARS（重症呼吸器症候群）< https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/00001/000010001/14-saisintou.html >
MERS 中東呼吸器症候群	2012年 アラビア半島諸国を中心に行なわれた	2,496人	858人	34.4%	厚生労働省 中東呼吸器症候群 (MERS)について https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou/kekkaiku-kansenshou19/mers.html

新型コロナウイルス関連感染症(※)発生状況等につけて

中国本土以外に13の国と地域で感染者が確認

	中国 (※)	タイ	香港	マカオ	オーストラリア	シガーホール	マレーシア	日本	フランス	韓国	台湾	アヌタカ	ベトナム	ネバール	合計
患者	2,036名	5名	5名	4名	4名	4名	4名	4名	3名	3名	3名	2名	1名	2,082名	
死者数	56名	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名	56名	

(※)中国では、チベット自治区を除く全国30の省や市において、患者が確認されている。

- 日本での感染者例については、1月15日に1例目(神奈川県)を確認
上記のほか、

- ・1月24日に2例目(東京都)
- ・1月25日に3例目(東京都)
- ・1月26日に4例目(愛知県)

が確認された。

感染者の濃厚接触者は健東観察されている。

(出典)第34回厚生科学審議会感染症部会(令和2年1月24日) https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_09094.html 資料1をもとに
厚生労働省ウェブサイト「中華人民共和国湖北省武漢市における新型コロナウイルス関連肺炎の発生について」及び新聞
報道(1月27日中日新聞朝刊)等とともに時点修正したもの

- 4例目の事例について、厚生労働省の発表とともに、愛知県においてもプレスリ
リースを行うとともに、「新型コロナウイルスに関連した肺炎の患者の発生及び電話相談窓口の設置について」
電話相談窓口」の設置について公表している。

(出典)愛知県ウェブサイト「新型コロナウイルスに関連した肺炎の患者の発生及び電話相談窓口の設置について」
<https://www.pref.aichi.lg.jp/soshiki/kenkotsuisaku/pressrelease-ncov200126.html>

知事指示事項

令和2年1月27日

1 新型コロナウイルスに関連した感染者や死亡者が、中国を中心に増えています。中国以外の国からの患者報告も増えています。

また、国内でも4例目として、隣県の愛知県での患者も確認されています。

今後も最新の発生状況について徹底して情報収集に努めるとともに、対策連絡会議などを通じて、情報共有、対策の徹底を行ってください。

2 各関係機関と連携を密にしながら、県民の皆様への正確かつ迅速な情報提供を行ってください。

3 新型コロナウイルス関連肺炎については、現時点では過剰に心配することはないということではありますが、季節性のインフルエンザが流行している時期であるため、各部局でイベントなどが予定されている場合は、マスクの着用や手洗いの徹底など感染症対策に努めてください。

4 明日の閣議において、感染症法に基づく「指定感染症」に指定される見込みであることから、その動向を注視し、各部局においては、迅速かつ適切に対応できるよう体制を整えてください。

新型コロナウイルス関連の肺炎に関する知事から県民へのメッセージ

県民の皆様へ

昨年12月に中華人民共和国湖北省武漢市で確認された新型コロナウイルスに関連した肺炎は、中国以外の国でも感染者が確認されています。中国国内では、人から人への感染は認められるものの、国内では人から人への持続的感染は認められていません。現時点、1月27日午前10時現在、国内で隣県の愛知県を含む、4名の患者の発生が報告されていますが、県内での患者の発生はありません。

県民の皆様におかれましては、現時点では、過剰に心配することはありませんが、季節性インフルエンザと同様に咳エチケットや手洗いなどの感染症対策の徹底をお願いします。

武漢市から帰国・入国される方におかれましては、咳や発熱等の症状がある場合には、外出を控え、マスクを着用するなどし、事前に医療機関へ連絡したうえで、受診していただきますよう、ご協力をお願いします。

また、医療機関の受診にあたっては、滞在歴があることを事前に申し出てください。

県民の皆様におかれましては、海外渡航の予定がある場合は、外務省の海外安全ホームページで、感染症危険情報を確認してください。

令和2年1月27日

三重県知事 鈴木 英敬